

# 社 友 会 だ よ り

## 第 48 号

発行 センツウ社友会

住所 神奈川県横浜市港南区芹が谷 4-27-19

〒233-0006 大和田輝彦 内

編集者 濱田 治

### \* センツウ社友会 第 29 回定期総会開催 \*

平成 28 年 4 月 9 日(土)12:00 から東京都港区のシーサイドホテルに於いて、第 29 回定期総会が開催された。

司会の松原理事が第 29 回定期総会を開催する旨宣言し、開催した。

開催に先立ち、27 年度中にご逝去された、影浦黎三様、嘉治本輝敬様、関幸雄様、荒本武義様、佐々木康弘様、伊藤薫様のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げた。

早速、会則 12 条に基づき、議長の選出に入り、松原理事が選出された。

議事に先立ち、役員を代表して本田会長から次のとおり挨拶があった。

#### 【本田会長の挨拶】

本日、第 29 回定期総会に遠い所ご出席賜り誠にありがとうございます。

日頃は会の運営につきまして何かとご協力を賜り厚くお礼申し上げます。



就任して 1 年アット言う間に過ぎました。時間の経過が早く 1 日 24 時間ではなく 48 時間欲しい今日この頃でございます。

さて、皆さん方の関心の高い厚生年金基金の解散については、さる 3 月 31 日付で厚生労働省から認可されました。これによって、代行部分は残るにしても減収は下流老人に向けてまっしぐらでございます。

会員数については、ここ数年、ほぼ 222 人前後で推移しておりますが、会員増強については「センツウ同窓の集い」のチャンスをとらえて入会の勧奨を行っているところでございます。

27 年度、28 年度議案書について審議をお願いいたしまして、私の挨拶とします。

#### 【議事】

第 1 号議案 平成 27 年度活動報告及び会計報告承認の件

大和田事務局長から「平成 27 年度活動報告及び会計報告」について説明し、平野監事が会計監査報告を行い、議長は議場に諮った結果、満場一致で承認された。

なお、会計報告の中で、27 年度に於いては 10 万 3 千円の寄付金(法安様から 10 万円、板垣様から 3 千円)があり収入に計上している旨説明があった。

また、金重副会長(九州支部長)から九州支部の活動状況について報告があった。

第 2 号議案 平成 28 年度活動計画案及び予算案承認の件

大和田事務局長から「平成 28 年度活動計画案及び予算案」について説明し、議長は議場に諮った結果、満場一致で承認された。

以上で予定の議案は全て終了し、役員を代表して本田会長から次のとおり挨拶があった。

平成 27 年度活動報告及び会計報告、平成 28 年度活動計画案及び予算案について、ご審議いただきありがとうございます。

先輩から受け継いだ社友会を維持・発展させなければなりません。本年も昨年に引き続きレク活動の活発化及び会員の増強について、さらなる努力を傾注してまいりたいと思いますので、皆様方のご協力をよろしく願います。

本年度も「社友会だより」の発行を年 4 回予定しておりますので、近況、旅行、等々分野は問いませんので記事投稿をよろしく願います。

最後に皆様方のご健康とご多幸を祈念いたしまして挨拶とします。

総会終了後、法安前会長の14年もの永きにわたるご活躍に、感謝をこめて感謝状と記念品の贈呈が行われました。



本日の総会には、遠方(静岡、広島、福岡在住の会員)からの参加もあり、総勢33名が出席されました。



### \* 総会後の懇親会 \*

総会終了後、鏡理事の司会により懇親会が開催され、始めに、元常務取締役秋久幸雄さまの乾杯の発声で、和やかな懇親会が始まりました。



暫らくの間、すし桶にオードブル等の料理に舌鼓をうち、さらにアルコールが入り昔話に花が咲いて益々場は盛り上がっていきました。

司会から本日広島から出席された原田さんからの差し入れ(大吟醸まぼろしの酒)のご披露があり、少しずつ回し飲みをしていました。



懇親を深めながら時間が過ぎ、



盛り上がりを見せる中、司会からこの度感謝状を贈呈された法安様の紹介があり、法安様から「会の運営を全国的なものとし組織化すること、広報活動の活性化等により会員の懇親を充実することに取り組み、皆様の協力を得て会の運営が充実してきたことを、大変うれしく思います。



記念品は、毎日スポーツクラブに通っていますので、その時に着用するスポーツウェア一式の購入に充てさせていただきました、ありがとうございました。」と挨拶されました。

司会から九州から出席されている金重様に近況報告などをと指名があり、金重様から「29回総会に出席させていただきありがとうございました。昨年には後期高齢者の仲間入りをいたしました。身の回りの整理をしていたところ、社員訓練等で活用していた8mmフィルム(自動船舶電話の工事の記録)がありましたので、本部に提供します。」との近況報告がありました。



続いて広島から出席されました原田様が登壇され「中国・四国地方においても、昨年、四国のしまなみ荘というところで25名程参加して同窓の集いを開催いたしました。次回は岡山で行う予定にしております。」と中国・四国地方の状況を含めて近況報告がありました。



いよいよ中締めとなり、司会からの指名により、今回静岡から出席されました栗田様の関東一本締めでお開きとなりました。



### \* センツウ社友会第4回役員会開催 \*

日 時：平成 28 年 3 月 5 日（土）14～16

場 所：島嶼会館 会議室

出席者：9 名（大場、菅原、崎山、松原、濱田、平野、鏡、中野、大和田の各役員）

#### 1. 議題及び議事

##### (1) 第 29 回総会提出資料（案）について

大和田事務局長から第 29 回総会に提出する資料（案）について提案があり、次のとおり了承された。

##### ①平成 27 年度活動報告と会計報告

活動報告は提案の通り了承され、会計報告は表示を一部変更して提案の通り了承された。

なお、平野監事から、3 月 5 日に監査を実施し、会計帳簿・証票を照査した結果、相違ない旨の報告があった。

##### ②平成 28 年度活動計画と予算案

活動計画は提案の通り了承され、予算案は 27 年度会計報告の表示と整合させて表示一部修正して了承された。

##### ③支部からの役員の総会出席

定期総会には毎年、支部の役員に参加してもらっているが、29 回総会では九州支部の順番にあたるので、役員 1 名の派遣を要請することとした。

##### (2) 総会・懇親会の進行手順について

大和田事務局長から総会と懇親会の運営について説明があり、進行手順と役割分担を次の通り決定した。

- ・総会の司会：松原理事、総会の議長候補：松原理事
- ・懇親会の司会：鏡理事
- ・写真担当：浜田、崎山理事

#### 2. 報告事項

##### (1) シーサイドホテル(芝弥生)の閉館

総会・懇親会の会場として使用しているシーサイドホテル(芝弥生)は平成 28 年

中に閉館することが予定されているとの情報が松原理事から報告され、経費の負担増も予想されるので、交通の利便性も考慮しながら、総会・同窓の集いの新たな会場を選定することとした。

##### (2) HP の更新

HP については、9 月に更新の予定がある、アドレスも変更となるので、その際には会員へ周知する。

### \* センツウ社友会第3回役員会開催 \*

開催日：平成 28 年 2 月 13 日(土) 14～16

場 所：島嶼会館 会議室

出席者：7 名（菅原、崎山、松原、平野、濱田、中野、大和田の各役員）

#### 1. 議題及び議事

##### (1) 25 年度活動計画の実施状況

大和田事務局長から今年度の活動状況は活動計画に沿った実施状況であり、年金基金の解散に伴う状況調査を実施・報告したほか、センツウ同窓の集いは新たに北海道地区・中四国地区でも開催され、全国で 160 名の参加があった旨の報告があった。

##### (2) 27 年度仮決算について

大和田事務局長から 1 月末の状況報告があり、法安忠美氏と板垣照雄氏から寄付金をいただいたことで見込の繰越金は増加しているが、総体的には予定通りの収支であるとの報告があった。

##### (3) 第 29 回定期総会の開催と案内について

大和田事務局長から、第 29 回定期総会の開催について提案があり、案のとおり日程、場所、議題とすることが了承され、開催通知はホームページに掲載し、3 月 3 日に文書通知することとした。

##### (4) 報告事項

##### ①法安顧問からの寄付金の受領について

法安顧問からの寄付金(10 万円)については、前項議題「(2) 27 年度仮決算について」にて報告の通り。

##### ②「センツウ同窓の集い」の決算報告

松原理事から、「センツウ同窓の集い」の決算

報告があった。

- ③年金基金解散決定に伴う調査について  
社友会だより号外の通り調査し会員へ周知した旨、報告があった。

## “虹の涙”自治会活動回顧録(その4)

中部支部 本田 太作さん

### 【 虹の涙(1) 】

1. 自治会費引き落としの取引金融機関の決定について

自治会費の銀行引落としの際の取り扱いを取引銀行に決定したことについて、団地内在住の郵便局長(特定郵便局)より私の局に取り扱いをさせて欲しい旨の要望があった。については既に取引金融機関に決定しているのでお断りしたが、強く立腹され定期総会でこの議案をつぶして遣ると言い残し事務所を後にした。

その後定期総会前、局長の母親が自宅に来られ息子が無理難題なことを申し上げたことに謝罪に来られてこの件は決着した。

2. 夏祭り終了直後の出来事

平成 15 年の夏祭り終了直後、酒に酔ったU氏が実行本部席に来て、「本田」いうやつは誰かと、丁度私が応対し私が本田ですがというと、組長からいろいろ聞いているお前はやりすぎとる。

「俺が右翼だったらお前を刺しとるで」と凄まれ、言葉に針で刺すような勢いで、いまもつかみ合いになりそうになったが、他の役員の仲裁でその場を引き取った。

翌朝、U氏の来訪を受け、酒に酔ったとはいえないいろいろな言動について謝罪があり同時に質問状を持って来られた。

質問状は4項目あったが、スポーツ行事終了後及び地区運動会後の慰労会に関することが多く主たる質問内容とそれに関する返答を記述します。

(質問)

①あたかも本田役員が何も無いところから本田自身の勝手な意見を提起し、どんどん審議を進めて結論にもっていった。

②地区運動会後の慰労会中止について、貴男様が提案されたと聞きましたが、その真意を教えてください。

(返答)

会員、組長、および各委員会からの意見・要望に基づいて取り上げてきました。いろいろな問題点、要望、意見などは既に何回も出されておりながら当時の役員さん達が取り上げなかったのではないのでしょうか。それにはいろいろな事情があって出来なかったことは一概に当時の役員さんを責めるつもりはありません。

自治会員からは、下記の意見出されております。  
(意見・要望書の写し添付)

①平成 11 年以前からスポーツ委員会は打ち合わせ時に飲酒をしている。

②スポーツ行事終了後の慰労会は世間一般の常識を超えている。(たびたび意見要望書が出されている)

③スポーツ行事の活動費、慰労会費用に 100 万円近い金を使っているのではないか(実際には 50 万円前後)

④そんな金があるなら防犯活動、環境衛生、不法駐車対策にお金を使用してほしい。

⑤夏祭り、スポーツ行事に力を入れてきたことに対する強い不満の噴出であり、いや桐喝に近い(机をたたいて)言葉で私たち役員に善処を求められております。

### お悔やみ

伊藤薫 様 平成 27 年 3 月  
享年 84 歳

荒本武義 様 平成 27 年 12 月  
享年 93 歳

佐々木康弘 様 平成 28 年 2 月  
享年 60 歳

謹んでご冥福をお祈りいたします